

# Smart Book Shelf 作成背景・技術的な目的

## サービス作成背景

本は読んだ後にアウトプットに繋がると良いと言われるが、中々難しい。本で得た情報を文章にまとめるのも良いが、ただノートにまとめるだけでは多くの人にとって継続が難しいと考える。他人に評価をしてもらえるSNSを活用するのも良い方法だと考えるが、twitterやfacebookなど既存のSNSでは遊びや、一般に面白いと思われる投稿が多く、本の感想などの自己啓発に類する投稿がしにくい。そこで、サービスの目的を「読んだ本のアウトプット」に特化し、読書好きな人や自己啓発に励む人をターゲットにしたSNSを作成する。

## テーマ（概要）

名前：Smart Book Shelf

概要：自分の読んだ本の内容と感想を記録し、発信できる。

他人の読んだ本の概要と感想を見ることができる。

気に入った他人の投稿に「いいね」をつけることで評価できる。

気に入った他人のアカウントを友だちとして登録できる。

## 技術的目的

- ・「いいね」機能の実装にあたり、非同期処理について学び、技術を身に着ける。
- ・APIを使ったアカウント登録の実装にあたり、APIの取得方法について学び、技術を身に着ける。
- ・ボタンや各種レイアウト作成にあたり、Bootstrapの導入方法について学び、技術を身に着ける。
- ・テーブル構造に関する理解を深める。